

私は、一人じゃないんだ

猫と私と、もう1人のネコ

(C)2024 「猫と私と、もう1人のネコ」製作委員会

兵庫県ヤングケアラー・若者ケアラー支援シネマフォーラム@姫路
～ 映画「猫と私と、もう1人のネコ」上映会＆トークセッション～

日 時	2026年3月16日（月）13:30～16:50
会 場	姫路市地場産業センター [じばさんびる] 901 会議室（姫路市南駅前町123）
定 員	150名（先着順）
内 容	<p>13:30 開会挨拶</p> <p>13:35 映画「猫と私と、もう1人のネコ」上映会</p> <p>15:00 トークセッション～ヤングケアラー支援の重要性とそのアプローチ～</p> <p>登壇者 濱島 淑恵（大阪公立大学教授・NPO法人ふうせんの会代表） 石田 勇輝（演劇ユニット「アイツグ」代表） だいすけ（コミュニティ団体「そらにじひめじ」世話人兼2番目の利用者） 西川 ゆかり（NPO法人ふうせんの会事務局次長）</p>

参加費
無料

お問い合わせ・申し込みは、右の二次元コードまたは下記担当課まで

兵庫県地域福祉課 TEL: 078-362-9187





(C)2024 「猫と私と、もう1人のネコ」製作委員会

作品紹介 (監督: 祝大輔 キャスト: 吉名莉瑠 一青窈 津田寛治ほか)

突然ヤングケアラーになった女子高生と、そばにいた“猫”的物語。主人公が、家族間のすれ違いや母の介護と進学への悩みを抱え、心身共に追い詰められていく中で、野良猫を救うことをきっかけに家族や学校以外の社会と関わることで、前向きになれ自分らしさを取り戻していく姿を描く。

“子どもが子どももらしくいられる街”をみんなでつくっていきたい。周りの人が気づき、声をかけ、手を差し伸べることで「誰かに頼ってもいいんだ」と思えること、それはきっと子どもだけでなく、すべての人が幸せに暮らせる社会をつくる一歩。本作品にはその一助になればとの想いが込められています。

トークセッション 登壇者の紹介

◆濱島 淑恵

大阪公立大学教授。ヤングケアラー支援団体「ふうせんの会」代表や、県ヤングケアラー支援推進委員会座長などを務める。主な著書「子ども介護者-ヤングケアラーの現実と社会の壁-」など。



◆石田 勇輝

演劇ユニット「アイツグ」代表、精神保健福祉士、劇作家、社会福祉法人江古田明和会職員。障害に直面する人々や言葉にならない状況を「演劇」の形に捉えて、個人と社会をつなぐ活動を展開。ヤングケアラーをテーマとした演劇の上演交流会を2025年10月に豊岡市で開催。

◆だいすけ

コミュニティ団体「そらにじひめじ」世話人兼2番目の利用者。年齢、セクシュアリティ、障害等を問わず、誰もがお互いの背景や違いを尊重しながら安心して過ごせる社会を目指し、姫路を中心に多様な活動に取り組む。市内のコミュニティスペースでヤングケアラー等を対象とした「ケアラーズカフェ」を今年度から開催。

◆西川 ゆかり

NPO法人ふうせんの会事務局次長、社会福祉士、保育士。元ヤングケアラーや社会福祉士などの専門職と一緒に、ヤングケアラーの居場所づくりや相談支援、レスパイトイベントなどを実施。兵庫県ヤングケアラーオンライン交流会「ひょうごふうせんの森」を昨年度から開催。

【会場】

姫路市地場産業センター
[じばさんびる] 901会議室
(姫路市南駅前町123)

- JR: 姫路駅 南口すぐ
(姫路城と反対側の出口)
- 山陽電鉄: 山陽姫路駅 徒歩5分

